

関西で学ぶ、日本の減災の知恵

－ インド防災担当行政官が来日 －

独立行政法人国際協力機構（JICA）関西センターは、インド北東部地域の防災・減災能力強化を目的とした国別研修「インド北東州減災・防災能力強化支援」を実施します。

本研修には、インド北東部7州の各地域から、防災行政や災害対応に携わる実務者14名が来日します。ヒマラヤ造山帯に近いインド北東部地域では、地震や土砂災害が頻発しており、防災・減災対策の強化が重要な課題となっています。今回の研修では2021年にマグニチュード6.4の地震被害を受けたアッサム州や、2022年に鉄道建設現場近くで大規模な地滑り災害が発生したマニプール州からも研修員が参加する予定です。

本研修では、阪神・淡路大震災を経験した兵庫県をはじめ、大阪府や熊本県など西日本を拠点に実施します。地震や土砂災害に関する現場視察、講義を通じて、日本が自然災害から得てきた教訓を共有するとともに、構造物・非構造物対策、復旧・復興の実践事例を学びます。以下の日程で取材が可能です。ぜひ研修の様子の記事をご検討ください。

■ 研修概要

期間：2026年5月10日（日）～5月23日（土）

参加者：インド北東部7州で災害対策に従事する14名

言語：英語（通訳2名同行）

研修受託機関：（株）地球システム科学

■ 取材可能スケジュール

日付	時間	研修内容	研修場所
5/12(火)	13:30～14:20	起震車による地震体験	JICA 関西 神戸市中央区脇野海岸通 1-5-2
	14:30～16:30	人と防災未来センター見学	人と防災未来センター 神戸市中央区脇野海岸通 1-5-2
5/14(木)	10:00～11:10	地滑り対策講義	亀の瀬地すべり歴史資料室 大阪府柏原市峠28-2
	13:00～15:30	亀の瀬地滑り対策視察	
5/15(金)	9:00～10:40	砂防堰堤工事講義	六甲砂防事務所 神戸市東灘区住吉東町3丁目13-15
	11:10～11:50	荒神山西砂防堰堤視察	荒神山西砂防堰堤 神戸市東灘区住吉山手9丁目2
	12:20～12:40	杣谷堰堤視察	杣谷堰堤 神戸市東灘区大石字長峰山 4-67
5/21(木)	10:00～11:30	阪神高速震災資料保管庫視察	阪神高速震災資料保管庫 神戸市東灘区 深江浜町 11-1

取材のお申込み:前日 12:00 までに下記にご連絡下さい。

PRESS RELEASE



独立行政法人国際協力機構
関西センター
2026年5月1日

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 研修業務課 / TEL: 078-261-0383